



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成23年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 黒田精工

コード番号 7726 URL <http://www.kuroda-precision.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 黒田 浩史

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 荻窪 康裕

TEL 044-555-3800

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	6,314	18.0	492	90.7	574	66.5	389	39.1
23年3月期第2四半期	5,352	97.3	258		345		279	

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 314百万円 (88.2%) 23年3月期第2四半期 167百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	13.86	
23年3月期第2四半期	9.97	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	18,957	6,526	33.6
23年3月期	18,814	6,296	32.6

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 6,368百万円 23年3月期 6,142百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期				3.00	3.00
24年3月期					
24年3月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,500	15.6	960	13.1	1,100	8.3	1,030	5.7	36.65

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	28,100,000 株	23年3月期	28,100,000 株
期末自己株式数	24年3月期2Q	30,620 株	23年3月期	30,505 株
期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	28,069,457 株	23年3月期2Q	28,070,567 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページの「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
( 1 ) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
( 2 ) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
( 3 ) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2 . サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
( 1 ) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
( 2 ) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
( 3 ) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3 . 四半期連結財務諸表 .....	4
( 1 ) 四半期連結貸借対照表 .....	4
( 2 ) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第 2 四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第 2 四半期連結累計期間 .....	7
( 3 ) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
( 4 ) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
( 5 ) セグメント情報等 .....	9
( 6 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
( 7 ) 重要な後発事象 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災により寸断されたサプライチェーンの復旧にともない本格的な回復が期待されておりましたが、新興国における金融引き締めや、米国債の格下げやギリシャ国債に端を発したユーロ圏の金融不安によって世界経済の減速懸念は高まり、加えて円高の長期化が日本企業の足枷となっており、当社を取り巻く経営環境は厳しい状況にあると捉えております。

こうした状況下、当社グループにおいては主要顧客の一つである半導体業界の減速の影響も相俟って受注高は5,422百万円（前年同期比1,557百万円減、22.3%）と大幅な減少となりました。しかしながら、売上高は震災前の受注残に支えられ6,314百万円（前年同期比962百万円増、+18.0%）の結果となりました。

利益面に関しては、コスト抑制等に努めた結果、経常利益574百万円（前年同期比229百万円増、+66.5%）、四半期純利益389百万円（前年同期比109百万円増、+39.1%）となりました。

下記セグメントの業績は以下のとおりです。

なお、下記セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて表示しております。

#### 駆動システム

震災による部品のサプライチェーンの混乱、中国における金融引き締めによる設備投資案件の縮小等の影響を受け、受注高は2,172百万円（前年同期比1,119百万円減、34.0%）と大幅に減少しました。しかしながら、震災以前の受注残と増産対策が寄与し、売上高は2,821百万円（前年同期比376百万円増、+15.4%）、営業利益は455百万円（前年同期比151百万円増、+49.8%）の結果となりました。

#### 金型システム

モータコア金型の主要顧客である電機メーカーや車載モーターメーカーからの更新金型需要は、省電力化やレアアース削減等を目的に底堅い動きがあったものの、金融引き締めによる中国顧客の需要減少、円高による国内顧客の減産、震災による自動車生産ラインの休止等の影響を受けたことにより前年同期に対し受注、売上ともに減少いたしました。

当セグメントの受注高は1,380百万円（前年同期比298百万円減、17.8%）、売上高は1,308百万円（前年同期比45百万円減、3.3%）、営業損失は78百万円（前年同期は営業利益31百万円）の結果となりました。

#### 機工・計測システム

震災や中国の金融引き締めの影響によりツーリング、ゲージ等の受注が大幅に減少したものの、工作機械が特定ユーザ向けの売上に支えられたことや半導体材料メーカー向けに超精密表面形状測定装置の売上が増加したことによりセグメント全体では大幅な増収となりました。

当セグメントの受注高は1,934百万円（前年同期比73百万円減、3.7%）、売上高は2,249百万円（前年同期比696百万円増、+44.8%）、営業利益は135百万円（前年同期は営業損失74百万円）の結果となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は18,957百万円となり、前連結会計年度末と比較し143百万円増加しました。これは主に売上債権が減少したものの、現金及び預金、たな卸資産等の増加により流動資産が204百万円増加したこと、減価償却費の範囲での設備投資により固定資産が61百万円減少したことによるものであります。

一方負債合計は12,430百万円となり、前連結会計年度末と比較し87百万円減少しました。これは主に仕入債務等の減少による流動負債52百万円の減少と、役員退職慰労引当金の減少により固定負債が34百万円減少したことによるものです。

また当第2四半期連結会計期間末の純資産は6,526百万円となり、前連結会計年度末と比較し230百万円の増加となりました。これは主に株主資本304百万円、少数株主持分3百万円の増加と、その他の包括利益累計額が78百万円減少したことによるものであります。

## キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前連結会計年度末に対し466百万円増の3,755百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は789百万円(前年同四半期472百万円の増加)となりました。これは主に役員退職慰労引当金の減少、たな卸資産の増加などにより資金が減少した一方、税金等調整前四半期純利益及び減価償却費の計上、売上債権の減少などにより資金が増加したことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は238百万円(前年同四半期44百万円の使用)となりました。これは主に投資有価証券、有形固定資産の取得によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は92百万円(前年同四半期867百万円の使用)となりました。これは主に配当金の支払によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間は、当初見込みを超える利益を計上することができました。しかしながら、第3四半期連結会計期間以降は、金融不安等によって世界経済の先行きが不透明な状況にあることから、現時点において、平成23年8月12日に発表の業績予想を変更しておりません。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	3,314,520	3,768,237
受取手形及び売掛金	3,110,505	2,761,676
有価証券	-	12,470
商品及び製品	391,234	439,414
仕掛品	1,140,084	1,230,592
原材料及び貯蔵品	371,982	412,067
その他	717,948	625,593
貸倒引当金	2,582	1,813
<b>流動資産合計</b>	<b>9,043,692</b>	<b>9,248,238</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	3,305,358	3,178,111
土地	3,231,169	3,231,169
その他(純額)	1,083,898	1,182,098
<b>有形固定資産合計</b>	<b>7,620,425</b>	<b>7,591,379</b>
無形固定資産	119,720	118,191
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,257,111	1,219,837
その他	774,387	780,803
貸倒引当金	1,132	1,129
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>2,030,365</b>	<b>1,999,511</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>9,770,511</b>	<b>9,709,082</b>
<b>資産合計</b>	<b>18,814,204</b>	<b>18,957,320</b>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,552,948	2,509,633
短期借入金	3,047,408	3,033,920
未払法人税等	56,718	39,913
賞与引当金	214,989	279,772
事業構造改善引当金	10,450	2,960
その他	553,399	517,269
流動負債合計	6,435,914	6,383,470
固定負債		
長期借入金	2,599,490	2,630,825
退職給付引当金	1,916,005	1,911,199
役員退職慰労引当金	194,375	70,236
環境対策引当金	93,872	93,872
その他	1,278,354	1,341,041
固定負債合計	6,082,098	6,047,175
負債合計	12,518,013	12,430,645
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,875,000	1,875,000
資本剰余金	1,451,395	1,451,395
利益剰余金	1,374,784	1,679,577
自己株式	6,960	6,982
株主資本合計	4,694,218	4,998,990
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	226,974	141,525
繰延ヘッジ損益	-	1,208
土地再評価差額金	1,314,449	1,314,449
為替換算調整勘定	93,470	84,899
その他の包括利益累計額合計	1,447,953	1,369,867
少数株主持分	154,018	157,816
純資産合計	6,296,190	6,526,675
負債純資産合計	18,814,204	18,957,320

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	5,352,165	6,314,460
売上原価	4,088,217	4,655,274
売上総利益	1,263,948	1,659,185
販売費及び一般管理費	1,005,679	1,166,716
営業利益	258,268	492,468
営業外収益		
持分法による投資利益	42,345	45,545
設備賃貸料	37,555	34,466
受取ロイヤリティー	61,677	59,806
助成金収入	24,576	23,741
その他	60,469	43,744
営業外収益合計	226,622	207,303
営業外費用		
支払利息	86,352	68,798
その他	53,463	56,491
営業外費用合計	139,815	125,290
経常利益	345,075	574,482
特別利益		
固定資産売却益	2,425	135
貸倒引当金戻入額	6,555	-
特別利益合計	8,980	135
特別損失		
投資有価証券評価損	24,086	10,700
固定資産除却損	1,219	150
固定資産売却損	71	-
クレーム対策関連費用	-	20,488
特別損失合計	25,376	31,339
税金等調整前四半期純利益	328,678	543,278
法人税、住民税及び事業税	17,716	28,916
法人税等調整額	25,014	122,469
法人税等合計	42,730	151,386
少数株主損益調整前四半期純利益	285,948	391,892
少数株主利益	6,203	2,889
四半期純利益	279,745	389,002



( 四半期連結包括利益計算書 )  
( 第 2 四半期連結累計期間 )

( 単位 : 千円 )

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	285,948	391,892
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	103,175	85,759
繰延ヘッジ損益	-	1,208
為替換算調整勘定	15,519	9,479
持分法適用会社に対する持分相当額	-	311
その他の包括利益合計	118,695	77,177
四半期包括利益	167,252	314,714
( 内訳 )		
親会社株主に係る四半期包括利益	160,710	310,916
少数株主に係る四半期包括利益	6,541	3,798

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	328,678	543,278
減価償却費	339,496	303,939
貸倒引当金の増減額(は減少)	164	772
賞与引当金の増減額(は減少)	45,663	64,782
退職給付引当金の増減額(は減少)	14,327	4,805
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	5,778	124,139
受取利息及び受取配当金	10,612	12,726
支払利息	86,352	68,798
持分法による投資損益(は益)	42,345	45,545
有形固定資産売却損益(は益)	2,353	135
有形固定資産除却損	1,219	150
投資有価証券評価損益(は益)	24,086	10,700
売上債権の増減額(は増加)	877,674	351,144
たな卸資産の増減額(は増加)	267,083	175,082
仕入債務の増減額(は減少)	919,682	49,091
その他の流動資産の増減額(は増加)	27,856	15,203
その他の流動負債の増減額(は減少)	61,808	63,294
その他	14,376	2,155
小計	584,955	884,558
利息及び配当金の受取額	10,407	12,726
利息の支払額	87,240	66,969
法人税等の支払額又は還付額(は支払)	35,910	40,849
営業活動によるキャッシュ・フロー	472,212	789,466
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	457	59,069
有形及び無形固定資産の取得による支出	45,506	173,935
有形及び無形固定資産の売却による収入	6,712	195
その他	4,912	5,648
投資活動によるキャッシュ・フロー	44,163	238,457
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の返済による支出	147,857	12,565
長期借入れによる収入	-	610,000
長期借入金の返済による支出	698,997	579,697
リース債務の返済による支出	20,654	26,219
自己株式の取得による支出	268	21
配当金の支払額	-	84,208
財務活動によるキャッシュ・フロー	867,778	92,713
現金及び現金同等物に係る換算差額	11,688	7,887
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	451,417	466,183
現金及び現金同等物の期首残高	3,667,456	3,289,082
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,216,038	3,755,265

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,444,713	1,354,339	1,553,111	5,352,165	-	5,352,165
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	2,444,713	1,354,339	1,553,111	5,352,165	-	5,352,165
セグメント利益又は損失( )	303,740	31,401	74,074	261,066	2,798	258,268

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,816,026	1,308,977	2,189,456	6,314,460	-	6,314,460
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,509	-	59,887	65,397	65,397	-
計	2,821,536	1,308,977	2,249,343	6,379,857	65,397	6,314,460
セグメント利益又は損失( )	455,092	78,660	135,104	511,536	19,068	492,468

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (7) 重要な後発事象

該当事項はありません。